

わたしの 妊娠報告書

記載日 H27年11月20日

おめでた宣言日	H27年 7月
年齢 (36) 歳	平成 (21) 年 (5) 月 結婚
私は (頸微授精) で妊娠しました。	

不妊治療歴

(/) 年 (6) ヶ月

他院での治療歴

なし (あり→内容 (血液検査, 卵管造影検査のみ))

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 () 回
 排卵誘発 タイミング法 () 回
 自然排卵 + 人工授精 (/) 回
 排卵誘発 + 人工授精 () 回

生殖補助医療

- DOST 法 () 回
 体外受精 () 回
 頸微授精 (4) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

体温を冷やさないように、腹巻きをしていったりと、氷の入った
冷水の飲料物はあまり飲まないようにしていったりしてぐらいで
特別な事はしていません。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

一人目の子は結婚して2年目に自然妊娠し、二人目もそのうち授かる
だろうと思っていましたが、なかなか授からず、おかしいなと思って受診
しました。血液検査の結果、私の体内に抗精子抗体があり、強陽性の
値でした。（精子が入ってきても異物とみなされ、殺してしまい妊娠に至らない）一人目の時は
検査をしないといけないのか、いつ抗体ができるのか、なぜなのか不明です。人工授精はダメで
体外（顎微）4回目でやっと授かる事ができました。

その他（通院・治療費・家族など）

通院のため、仕事をやめ、一年間治療に通っていましたが、なかなか
結果が出ず落ち込みました。卵を増やす方法はいくつかあり、初めは
強い注射をしていましたが、採卵日に卵が一つも取れなかた回もあり、ちがう
方法（弱い服薬のみ）を試すと、うまくいきました。やってみないと、自分の体に
合う方法かどうか分からないので、一回でダメでも何回かちがう方法もトライする
価値はあると思います!! 仕事をやめていても、治療費はとても苦しかったです。
治療中の方へのアドバイス 市の助成金申請もしました。お金がなくて治療を
あきらめるのは嫌だったので（年齢的にもこの時期しかないと思い）、正社員で就業
し、治療と両立で頑張りました。（職場の上司にも気に人材はないといつよい事
あるため報告していました）。他の診療もして下さるので、仕事後に通院できとても助かり
両方の親類や友達にも治療の事を言語していました。不妊治療をしている友達
もけっこう多く、とてもいい支えになりました。治療中は暗いトンネルの中にはより
何とも言えない辛い気持ちでしたが、自分が「後悔しないよう出来るだけの治療に
したい」と思っていました。あきらめず本当に良かったです。

報告者の提出が遅くなりました。妊娠初期に出血が
続き、無事育ってくれるだろうかと不安な日々でした。現在、6ヶ月半になり、出血も
止まり、安定しています。中山先生はじめ、ナースやスタッフの皆様には、とても
お世話をありがとうございました！通院中、妊娠は思いをして二度もありませんでした。
頂いた子宝草も元気に育っていますよ！本当にありがとうございます。

.....